

## 平成24年5月政策会議の概要

平成24年5月政策会議では、基本政策に係る取り組み項目を中心に、各部局からの報告に基づいて審議を行いました。  
主な審議内容は以下のとおりです。

番号	政策項目	案件名	内容	主な意見	審議結果	担当部局名
1	59.行政改革の推進 ・都市経営の観点からの(仮称)経営戦略会議の設置 ・コンプライアンス(法令遵守)の徹底 ・職員定数の適正化 ・経常収支比率95%の達成	「(仮称)豊中市暴力団排除条例」の制定	・平成23年度に策定された「豊中市発注契約に係る暴力団等排除措置要綱」を踏まえ、関係部局との調整を進めたうえで、規定項目を抽出し、(仮称)豊中市暴力団排除条例を制定することについて	・府条例との整合性を図るとともに、警察など関係機関と連携しながら取り組みを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の内容に沿って取り組みを進めること。	総務部 法務・コンプライアンス室
2	34.豊中ブランドの創出と発信 ・豊中市出身者の人財発見 ・地域資源の掘り起こし(豊中大賞、豊中もん認証制度、豊中検定制度の創設) ・高校野球・高校ラグビーなど発祥の地	情報メディアの活用と運用について	・市民の日常生活における情報発信方法の一つとして普及が進むツイッターやフェイスブックなど新たな情報メディアの活用の方向性等を明らかにした、多様で効果的な情報発信について	・新たな情報メディアを導入するにあたっては、危機管理などのルールづくりや庁内体制を整備する必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	政策企画部 都市活力創造室 広報広聴課
3	48.地球温暖化の防止-CO2の総排出量削減 ・自然エネルギー等の活用支援(太陽光熱・雨水、LEDなど) ・コミュニティバスの運行 ・緑の充実(屋上・壁面緑化、芝生化、街角緑化など) ・省エネ診断、省エネ相談の推進と「とよか」の活用	環境的に持続可能な交通(EST)事業の推進	・エコロボバスの実証運行とカーシェアリングの実証実験について ・「地域公共交通総合連携計画」に基づく、エコロボバスの運行やカーシェアリングの実施などを通じ、公共交通利用促進(自動車利用からの転換方策)を図り、地域の温室効果ガス排出抑制の推進について	・エコロボバスの実証運行については、国の補助終了に合わせて事業終了とする。 ・既存のクリーンスポーツランド線の取扱いについては、地域公共交通の視点からも関係部局と十分な調整が必要である。 ・電気自動車によるカーシェアリングについては、市民利用の促進が図れるよう努力しながら、環境啓発の一環として、次年度まで事業継続する必要がある。	・エコロボバスの実証運行については、当初の計画どおり事業終了とすること。 ・カーシェアリングの実証実験については、平成25年度まで事業継続とすること。	環境部 環境政策室
4	その他政策項目以外の審議事項 ・効率的・総合的な行財政運営の推進	(仮称)債権管理条例の検討	・より公平・公正な債権管理を目的に、市の債権処理の包括的な指針として、債権の定義、債権の管理方法、滞納整理や処分など、市の債権の徴収事務手続について規定する条例の制定に向けた検討について	・債権処理にあたっては、公債権(市税、国民健康保険料等)と私債権(市営住宅使用料、水道料金等)の区別を明らかにするとともに、それに係る事務手続を規定する必要がある。 ・市債権を取り扱う担当課は、様々な部局にまたがっているため、事務手続を進めるにあたっては、関係部局と情報共有を図りながら、検討を進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の内容に沿って取り組みを進めること。	財務部 債権管理室

番号	政策項目	案件名	内容	主な意見	審議結果	担当部局名
5	17.障害者へのケアマネジメント体制の充実	第四次障害者長期計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度の障害者基本法改正と平成24年度の中核市移行に伴い、第三次障害者長期計画の計画期間中における、新たな第四次障害者長期計画の策定について</li> <li>障害者の自立及び社会参加の支援等における、総合的かつ計画的な施策推進について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法改正や中核市移行など前提条件の変化に合わせて、障害者長期計画を見直す必要がある。</li> <li>障害者基本法の改正に伴い、発達障害や難病患者など新たに加わる対象についての施策展開を明らかにする必要がある。</li> <li>第四次障害者長期計画の策定にあたっては、実施計画である障害福祉計画との整合性を図る必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。</li> </ul>	健康福祉部 障害福祉課
6	その他政策項目以外の審議事項 ・不活化ポリオワクチンの導入	不活化ポリオワクチンの導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の予防接種実施規則の改正による、副反応のリスク解消を目的とした、経口生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンへの移行について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不活化ポリオワクチンへの移行に係る財源を確保する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主な意見を踏まえながら、提案の内容に沿って取り組みを進めること。</li> </ul>	健康福祉部 地域保健課
7	8.市民健康診査の充実 (がん検診など検診内容と検診センターの充実)	医療保健センターの充実 (豊中看護専門学校のあるり方について)	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般財団法人豊中市医療保健センター事業の一環として、看護師と准看護師の養成を目的に開設した豊中看護専門学校のあり方中間報告について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度医療の進展により、看護学部を設置する4年制大学が増加傾向にあるなど看護師養成に関わる環境の変化に合わせて、豊中看護専門学校のあり方について、検討を進める必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康福祉部・市立豊中病院・一般財団法人豊中市医療保健センターの三者で構成する「豊中看護専門学校のあり方検討会」での議論を踏まえたうえで、再提案すること。</li> </ul>	健康福祉部 保健企画課
8	「(仮称)子ども健やか育み条例」の制定	「(仮称)子ども健やか育み条例」の制定	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもをとりまく環境をよりよくなり、こどもが健やかに育まれるしくみづくりを総合的、継続的に推進するための条例制定に向けた検討について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>条例制定にあたっては、子育て・子育てに関する総合的な施策展開が進められるよう、市の考えを明らかにする必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主な意見を踏まえながら、提案の内容に沿って取り組みを進めること。</li> </ul>	こども未来部 こども政策室

番号	政策項目	案件名	内容	主な意見	審議結果	担当部局名
9	48.地球温暖化の防止—CO2の総排出量削減 ・自然エネルギー等の活用支援(太陽光熱・雨水、LEDなど) ・コミュニティバスの運行 ・緑の充実(屋上・壁面緑化、芝生化、街角緑化など) ・省エネ診断、省エネ相談の推進と「とよか」の活用	バス停ベンチ設置の推進	・バス事業者が実施するバス停ベンチ設置に要する費用の一部の市補助について ・市民の要望を踏まえ、バス事業者と市が協議し決定するバス停ベンチの設置箇所について ・道路管理者の占用許可を受け設置されたバス停ベンチのバス事業者による維持管理について	・バス停ベンチ設置にあたっては、ベンチ上の屋根の有無や歩道幅など設置基準を明確にしたうえで、補助要綱を策定する必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	都市基盤部 道路維持課
10	48.地球温暖化の防止—CO2の総排出量削減 ・自然エネルギー等の活用支援(太陽光熱・雨水、LEDなど) ・コミュニティバスの運行 ・緑の充実(屋上・壁面緑化、芝生化、街角緑化など) ・省エネ診断、省エネ相談の推進と「とよか」の活用	ノンステップバス導入の推進	・平成23年3月に、「平成32年度末までにノンステップバス導入率を70%とする」国の方針が示され、市、国及びバス事業者で構成する「ノンステップバス導入促進事業協議会」を設置することについて ・バス事業者の国庫補助申請を支援するとともに、市の補助要綱を定め、市補助を実施することについて	・ノンステップバス導入を推進するための「ノンステップバス導入促進事業協議会」を設置する必要がある。 ・市の補助事業実施にあたっては、補助基準を明確にしたうえで、導入計画を策定する必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	都市基盤部 土木総務室
11	61.市有施設の有効活用の推進(資産管理の充実)	稲津分室と勝部分室の統合に伴う機能の見直し	・市民サービスの維持・向上を図りながら、人員体制や施設の維持管理の効率化を目的とした稲津分室と勝部分室の施設統合について ・分室の業務について、行政が担うべき役割と民間を活用できる領域の明確化について	・稲津分室と勝部分室の統合に伴って、業務の見直しを進める必要がある。 ・既存事業について、可能な限り民間活力の導入を含めた見直しを進める必要がある。	・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。	都市基盤部 水路課

番号	政策項目	案件名	内容	主な意見	審議結果	担当部局名
12	25.特色ある学校づくり(中学校オンリーワン化)	オンリーワンを誇れる生徒の育成推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の公立中学校がそれぞれの特色を発信できる内容を「中学校オンリーワン」とする実施計画の取組内容や予算執行計画等の検討について</li> <li>・各中学校が必要に応じて校区小学校や地域、保護者、学校評議員、大学、高校等からの意見をもらいながら進める「中学校オンリーワン事業企画書」の作成について</li> <li>・全18中学校に対して1校あたり最大3年間で300万円とする予算措置について</li> <li>・各中学校の裁量権の拡大による、各校の自主性・自律性の発揮、地域の特性や児童生徒の実態に応じた特色ある取組みについて</li> <li>・事業実施にあたり、大学教授からの指導助言によってもたらされる教職員の指導力向上などの事業効果について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施にあたっては、既存事業の点検・見直しを行いながら、特色あるメニューの範囲が広がりにすぎないように、目的や事業内容について明確にする必要がある。</li> <li>・事業の費用対効果を検証する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。</li> </ul>	教育委員会 教育推進部 教育推進室 小中学校チーム
13	その他政策項目以外の審議事項 ・3市1町消防指令業務の共同運用について	3市1町消防指令業務の共同運用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防防災情報システムの更新に合わせ、豊中市・池田市・箕面市・豊能町間の応援協定締結による共同消防指令センターの設置について</li> <li>・共同消防指令センターの設置場所を北消防署東泉丘出張所とすることについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター運営にあたっての、権限や責任、各市町の役割分担などを明らかにしたうえで、共同消防指令センター設置を進めていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な意見を踏まえながら、提案の主旨に沿って取り組みを進めること。</li> </ul>	消防本部 消防総務室